



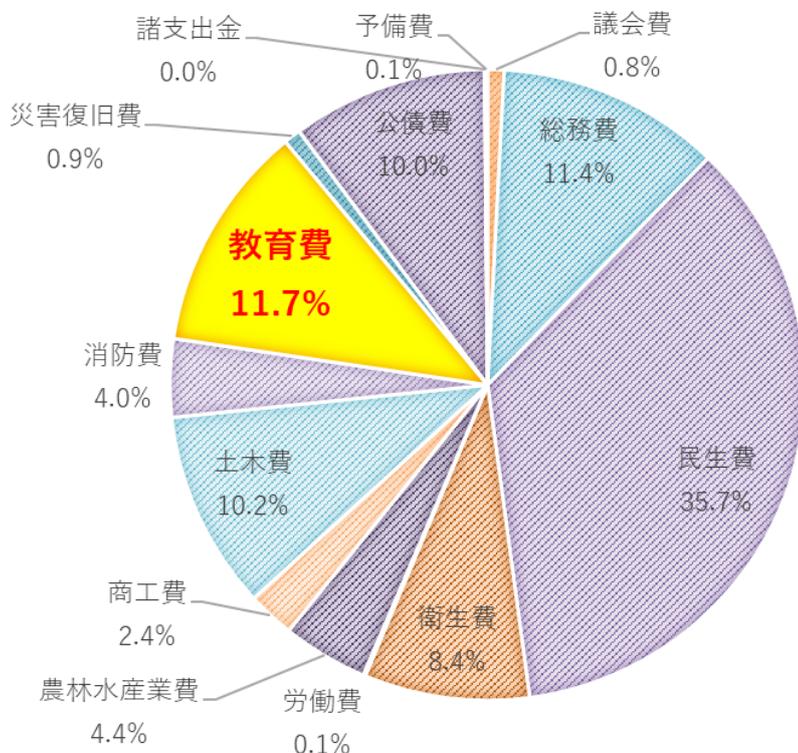
本校は、9年間のカリキュラムにて教育活動を展開する義務教育学校です。(県内には7校のみ)学校には様々な職種が存在しており、よりよい教育活動を展開するためにはそれぞれの専門職が協働し「学校組織力」を高める必要があります。学校に配置されている事務職員もその一人です。事務職員の配置は単数配置が通常ですが、本校は義務教育学校のため複数配置されています。複数配置(前期1名、後期1名)を活かした連携体制を構築し、芳賀(はが)と泉田(いずみだ)が学びの場を整えるべく事務部経営を担います。



## - 学校配当予算(公費)について -

本市の学校配当予算は、学級数と児童生徒数に応じて教育委員会より予算が配当される予算編成制度が導入されています。これを「あてがい扶持予算制度」とも言います。

◇ 本市の令和5年度歳出予算額 **34,000,000,000円(340億円)**

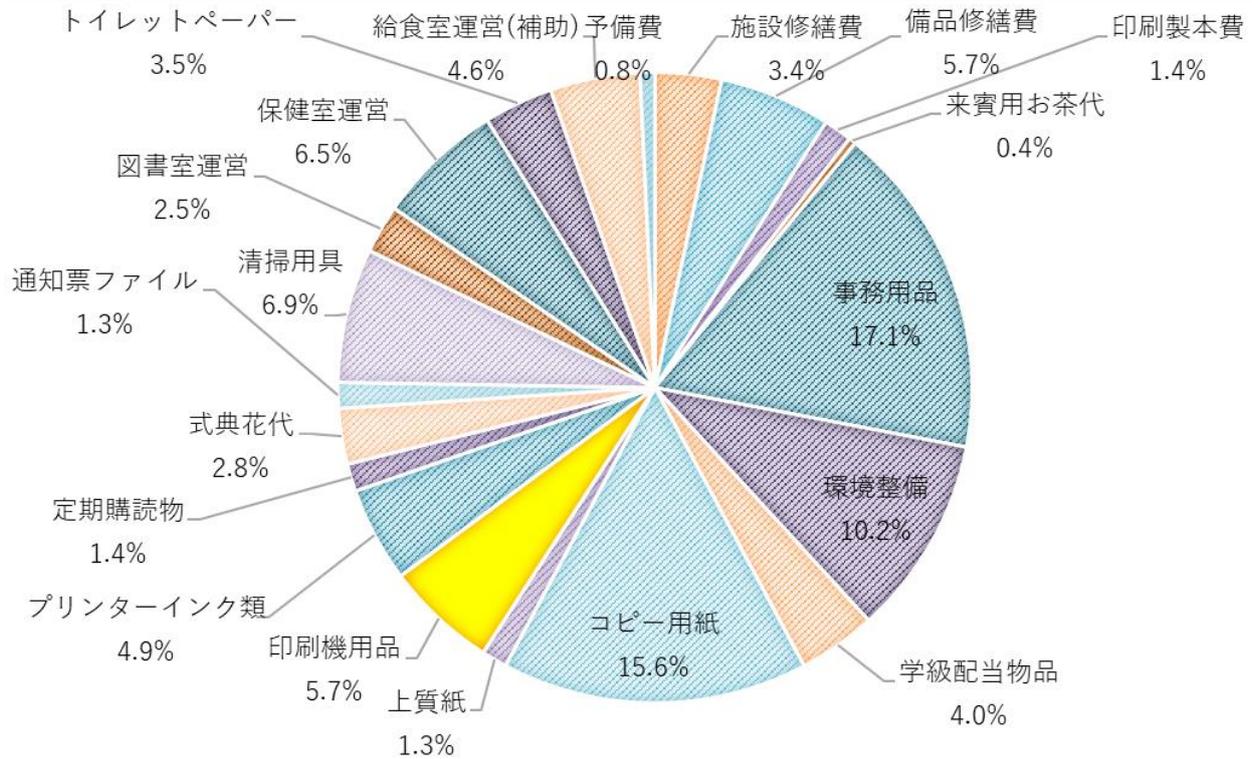


※ 教育費 約12%のうち、消耗品費として **約45,000,000円** が市内の小・中・義務教育学校へ予算配当されています。

◇ 本校の消耗品費配当額 **3,606,000 円**



< 学校管理費 消耗品費 > 学校運営の**管理的**消耗品 **2,750,000 円**



<< 教育振興費 消耗品費 >> 学校運営の**教育的**消耗品 **856,000 円**

